

石上 真由子（ヴァイオリン） ISHIGAMI Mayuko, Violin

5歳からヴァイオリンを始め、8歳の時にローマ国際音楽祭に招待される。高校2年生で第77回日本音楽コンクール第2位、併せて聴衆賞及びE・ナカミチ賞受賞。第7回ルーミア国際音楽コンクール弦楽部門第1位、全部門最優秀賞及びコンチェルトデビュー賞受賞。第5回宗次エンジェルヴァイオリンコンクール第4位受賞。第14回チェコ音楽コンクールヴァイオリン部門第1位受賞。2017年9月バルトークコンクールにて特別賞受賞。題名のない音楽会、NHK-FM 名曲リサイタルやリサイタル・ノヴァに出演。NHK テレビではドキュメンタリーや、東京交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団との共演も放送された。

東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、ブラショフ国立交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、セントラル愛知交響楽団など、国内外で多数のオーケストラと共演。アメリカ・ヨーロッパ各地の音楽祭・演奏会に出演。ソロ活動と共に、京都市交響楽団や大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団等に客演首席として出演するほか、長岡京室内アンサンブル、アンサンブル九条山のメンバーとしても活躍している。

18年1月、京都を中心に室内楽のコンサートを行う Ensemble Amoibe シリーズを立ち上げ、京都・東京各地で公演を行う。

Music Dialogue アーティスト。CHANEL Pygmalion Days 室内楽アーティスト。京都コンサートホール第1期登録アーティスト。令和2・3年度 公共ホール活性化事業登録アーティスト。

令和元年度 京都市芸術新人賞受賞。19年度音楽クリティック・クラブ賞 奨励賞受賞。令和元年度 大阪文化祭賞奨励賞受賞。19年度第29回青山音楽賞 青山賞受賞。

19年1月、日本コロムビアの新レーベル Opus One より CD「ヤナーチェク:ヴァイオリン・ソナタ」(レコード芸術準特選盤)をリリース。同年9月にリリースの「ラヴェル: ツィガース」(東京ユヴェントスフィルハーモニー・坂入健司郎指揮)も ALTUS レーベルより好評発売中。

2021/2022 シーズンには大阪交響楽団との共演も予定されている。